

三菱配電・制御機器 セールスとサービス

機種

集中自動検針(形名:B-AM)

集中自動検針システム仕様変更のお知らせ

ご愛用いただいております、集中自動検針システム(形名:B-AM)の仕様を下記のとおり変更しましたので、お知らせします。今後とも倍旧のご愛顧の程お願い申し上げます。

記

1. 適用機種

製品名	形名
検針コントローラ(モデルL)	B-AM500LX/B-AM1000LX
検針コントローラ(モデルS)	B-AM100SX(-H)/B-AM300SX(-H)/B-AM500SX(-H)

2. 変更内容

下記のとおり仕様を変更いたします。

(1) B-AM500LX/B-AM1000LX

① 機器仕様

項目	変更前	変更後
推奨動作環境	OS	Windows 98SE Windows Me Windows NT4.0 SP6a Windows 2000 Professional SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2
	ブラウザ	Internet Explorer 5.5 / 6.0
	Java	Microsoft Java Version 5.00.3810 以上 (JDK1.1.4 互換、Sun Microsystems Java2)
計量状態異常時の警報接点出力	接点出力を行なう(固定)	設定により接点出力する/しないを可変
PLC 出力機能	なし	毎正時の収集データ(メータ指示数、収集正常/異常)および設定値(検針桁数、計量乗率)を PLC のデバイスに出力する機能を追加
製品バージョン	1.2.0	1.3.0

② 検針設定ソフトウェア(MNS-AMST1-A)仕様

項目	変更前	変更後
推奨動作環境	OS	Windows 2000 SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2
	Excel	2000 SP3 2002 SP3 2003 SP1
デフォルトのインストール先	C:¥Program Files¥Bamst1¥	C:¥Mitsubishi¥Bamst1¥
警報接点出力	計量状態異常で接点出力を行なう(固定)	接点出力する/しないを設定可能 ※全点一括にて有/無選択
PLC 出力機能	なし	PLC 出力関連の設定画面を追加
テナント設定画面	1メータ指定する毎にウィンドウ閉じる	複数メータを指定可能とする
製品バージョン	1.3.0	1.4.0

(2) B-AM100SX(-H) / B-AM300SX(-H) / B-AM500SX(-H)

① 機器仕様

項目		変更前	変更後
推奨動作環境※	OS	Windows 98SE Windows Me Windows NT4.0 SP6a Windows 2000 Professional SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2	Windows XP Professional SP3 Windows Vista Business SP2
	ブラウザ	Internet Explorer 5.5 / 6.0	Internet Explorer 6.0 SP3 / 7.0
	Java	Microsoft Java Version 5.00.3810 以上 (JDK1.1.4 互換、Sun Microsystems Java2)	JRE 1.6.0_17
計量状態異常時の警報接点出力		接点出力を行なう(固定)	設定により接点出力する/しないを可変
製品バージョン		1.2.0	1.3.0

※B-AM100SX-H / B-AM300SX-H / B-AM500SX-H のみ該当

② 検針設定ソフトウェア(MNS-AMST1-A)仕様

項目		変更前	変更後
推奨動作環境	OS	Windows 2000 SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2	Windows XP Professional SP3 Windows Vista Business SP2
	Excel	2000 SP3 2002 SP3 2003 SP1	2003 SP3 2007 SP2
デフォルトのインストール先		C:¥Program Files¥Bamst1¥	C:¥Mitsubishi¥Bamst1¥
警報接点出力		計量状態異常で接点出力を行なう(固定)	接点出力する/しないを設定可能 ※全点一括にて有/無選択
テナント設定画面		1 メータ指定する毎にウィンドウ閉じる	複数メータを指定可能とする
製品バージョン		1.3.0	1.4.0

注1: 計量状態異常時の警報接点出力、テナント設定画面、PLC 出力機能の詳細については、次ページの変更内容補足説明をご覧ください。

注2: すでにご使用いただいておりますお客様のバージョンアップについては有償対応となります。
弊社支社、代理店まで別途ご相談ください。

3. 変更時期

2010年6月1日以降の出荷分より、順次変更します。

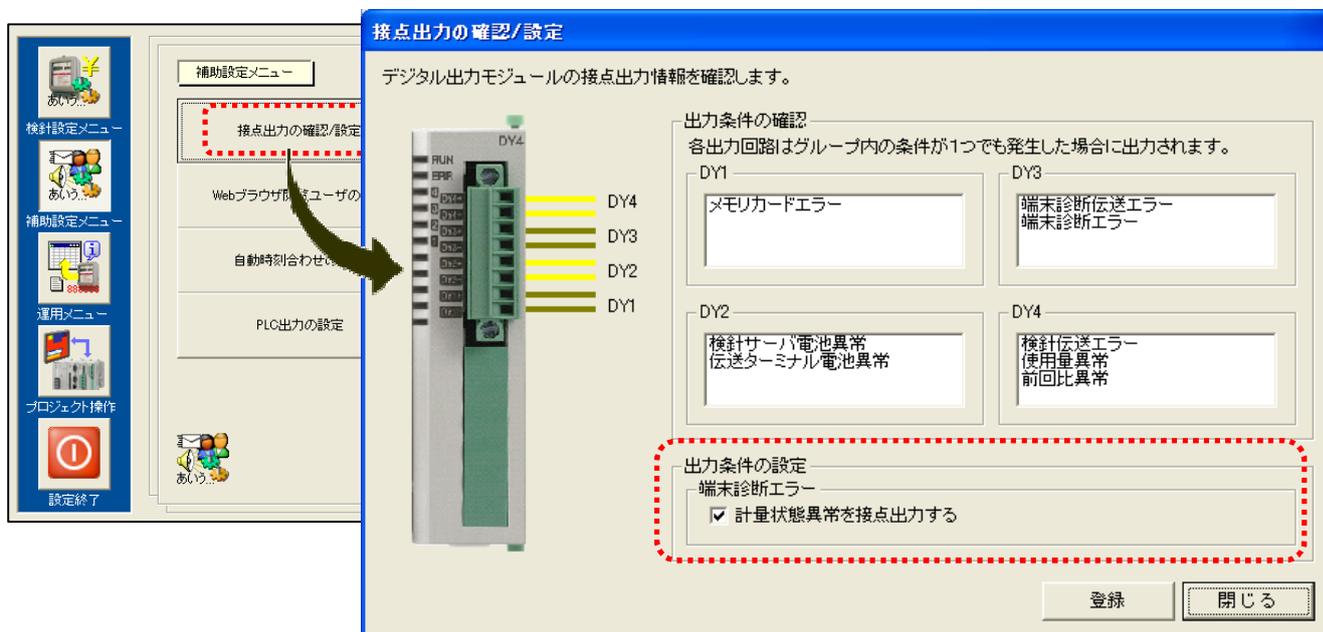
扱	A	日付	2010年4月	件名	集中自動検針システム 仕様変更のお知らせ
整理番号	山-933		三菱電機(株)福山製作所		

変更内容補足説明

(1) 計量状態異常時の警報接点出力について

集中自動検針システムには、電子式電力量計の逆電流検出により、端末診断時に計量状態異常のエラーとして検出し、接点出力する機能があります。

立上げ工事時の結線ミス、運用中の断線等を発見する機能としてご使用いただけますが、エレベータ等の回生が発生する回路など、結線が正常でも逆電流が発生する場合には、本機能により接点出力しないように設定できます。

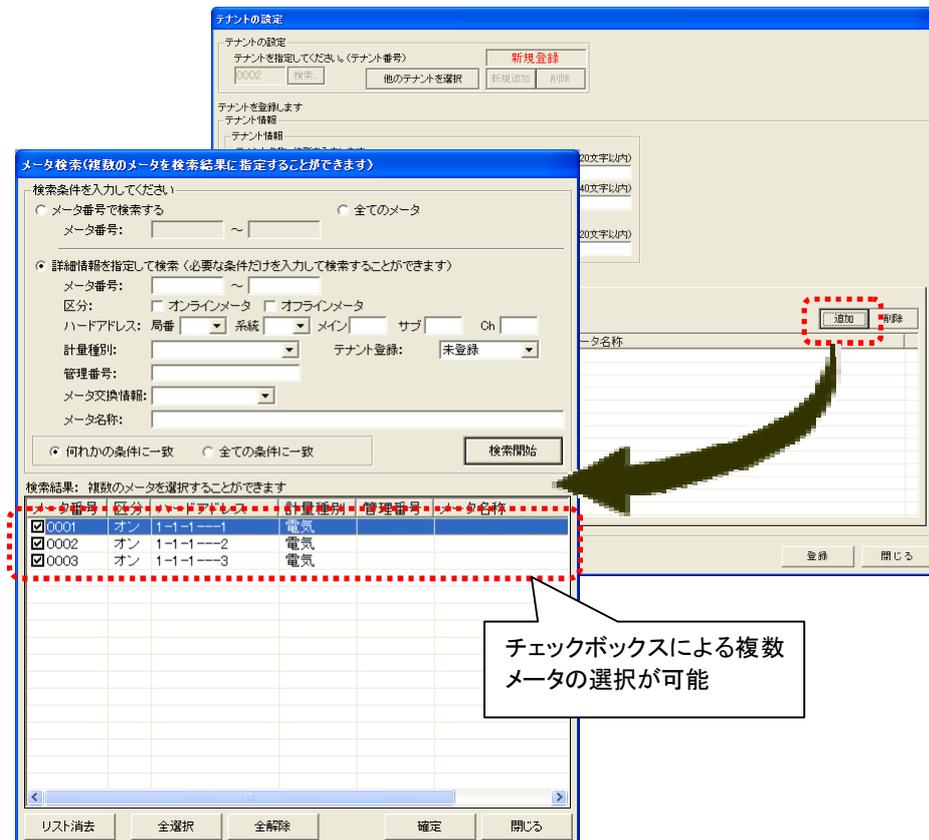


注: 接点出力しないように設定しても、イベントログには記録します。

また、端末診断エラーのメール通報を設定している場合は、メール通報も行います。

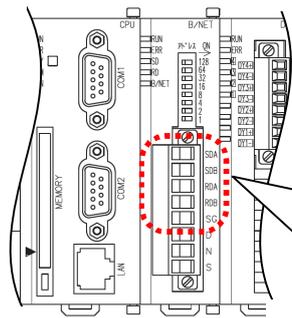
(2) テナント設定画面について

テナントの保有メータを設定する際に、一度に複数のメータを選択できるようになりました。



(3) MELSEC シーケンサへの検針データ出力機能について

新たに MELSEC シーケンサへのデータ出力機能を実装しました。
MELSEC シーケンサを利用した外部システムにて、データの利用が可能になります。



伝送仕様	RS-485 通信(4線式) MELSEC コミュニケーションプロトコル(形式 4)
接続可能台数	1 台
出力データ	毎正時の収集データ(メータ指示数、データ収集の正常・異常)および設定値(検針桁数、計量乗率)
出力デバイス	D000000~D008191
出力周期	1 時間に 1 回(固定)
出カタイミング	毎正時のデータ収集後

※B-AM100LX の場合、系統1側のみ出力します。

B-AM500LX、B-AM1000LX の
検針設定ソフトウェアの補助設
定メニューに、
『PLC 出力の設定』
が追加されました。



PLC 出力の設定

データ出力の設定
 データ出力する
 相手局番: 0
 データ出力先頭デバイス: D|000000

デバイス	項目
D000000	コントロールデバイス
D000001	データ収集日時
D000002	年
D000003	月
D000004	日
D000005	メータ指示数
D000006	下位
	上位
D002003	メータ指示数
D002004	下位
	上位

メータ指示数はメータ番号の昇順で出力します。

付加情報出力の設定
 ステータス(収集正常/異常)を出力する
 ステータス出力先頭デバイス: D|003000

デバイス	項目
D003000	ステータス
D003062	ステータス

検針桁数を出力する
 検針桁数出力先頭デバイス: D|004000

デバイス	項目
D004000	検針桁数
D004249	検針桁数

計量乗率を出力する
 計量乗率出力先頭デバイス: D|005000

デバイス	項目
D005000	計量乗率
D005249	計量乗率

※使用可能なデバイスの範囲は D000000 ~ D008191 です。

登録 閉じる

※ コントロールデバイスは、PLC 側でデータを取り込むときの確認に使用します。
データ出力前に“0”(書き込み中)となり、
すべてのデータ(データ収集日時、メータ指示数、ステータス、検針桁数、計量乗率)出力完了後
に“1”(書き込み完了)となります。

設定ソフトウェアで データ出力する に設定すると、検針サーバの Web 画面に『PLC 出力』の画面
を表示できるようになります。

メンテナンス

設定内容一覧	手動台帳更新	端末診断
オフライン入力	台帳復旧	時計設定
手動検針	検針データ編集	システム警報

各種メンテナンスの内容を表示・実行します

設定ソフトウェアで
設定した内容を確認
できます

PLC出力

PLC出力設定一覧

項目	内容
相手局番	0
データ出力有無	出力する
データ出力先頭デバイス	D000000
ステータス出力有無	出力する
ステータス出力先頭デバイス	D003000
検針桁数出力有無	出力する
検針桁数出力先頭デバイス	D004000
計量乗率出力有無	出力する
計量乗率出力先頭デバイス	D005000

手動出力実行

PLC出力

PLCへデータ出力します。よろしいですか?

PLC へのデータ出力は 1 時間に 1 回、毎正時のデータ収集後で
すが、画面上で『手動出力実行』を押下することにより、前回正時
に収集したデータを PLC に出力することも可能です。